

Imaging Team

掲載内容

営業情報

- Safir Denoising ソフトウェアの販売に関して
- 長時間露光時に画像に悪影響を及ぼす宇宙線ノイズを除去する Cosmic Ray Correction 機能のご紹介

技術・サポート情報

- MetaImaging Series Ver7.8.9 および Ver7.8.10 において、Andor 社製 sCMOS カメラが認識できなくなる問題について

はじめの一步 (MetaMorph 機能紹介)

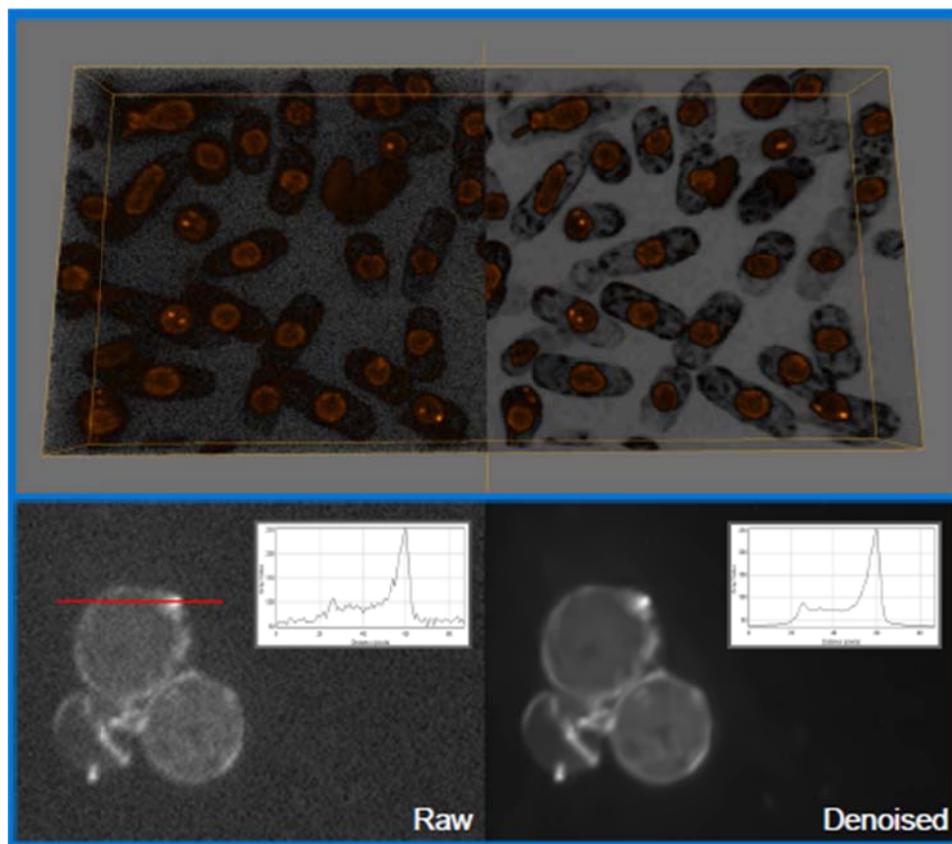
- Meta Imaging Series アップデートについて

営業情報

Safir Denoising ソフトウェアの販売に関して

Safir は MetaMorph 専用画質改善プラグインソフトウェアです。(Roper Scientific France 製)
蛍光画像・TIRF・X-Light/CSU スピニングディスク方式共焦点画像・CLSM スキャニング方式
共焦点画像に対し簡単な操作で S/N 比を 100 倍以上改善が可能です。

価格等は担当営業までお問い合わせください。



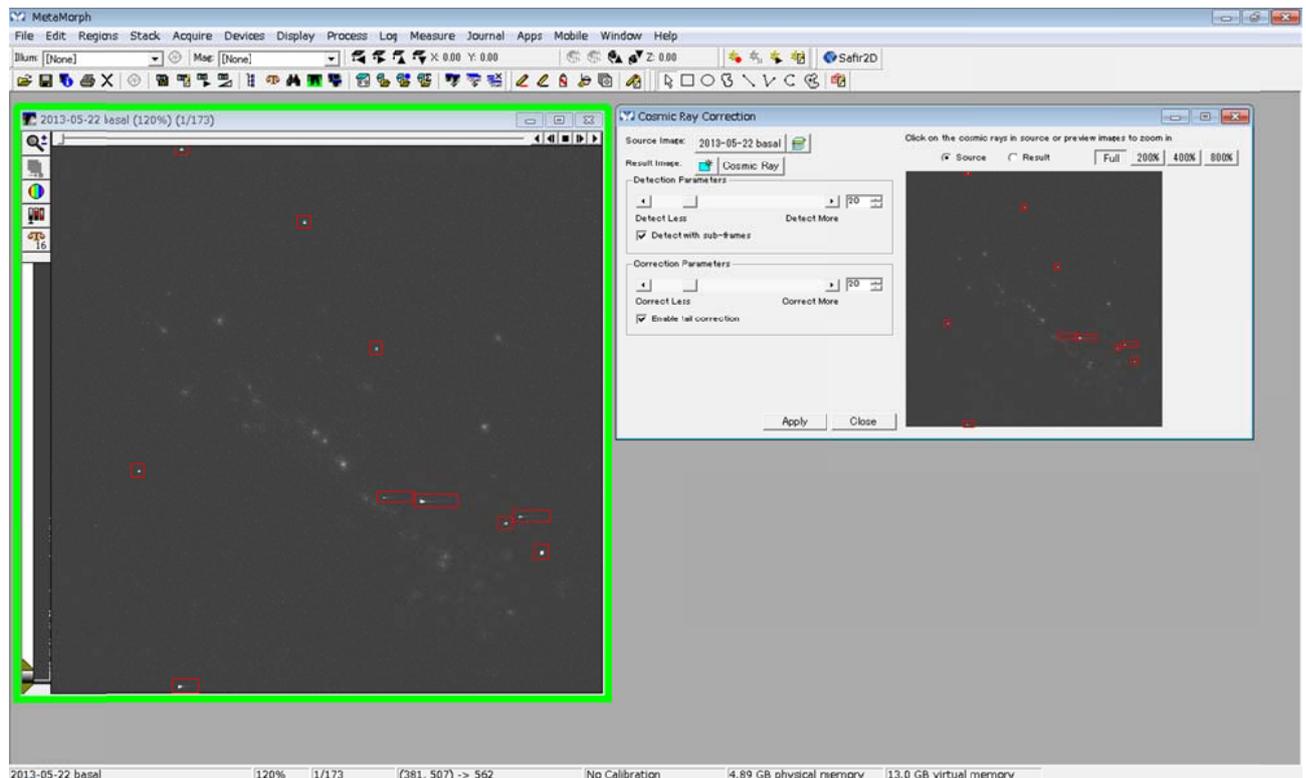
長時間露光時に画像に悪影響を及ぼす宇宙線ノイズを除去する Cosmic Ray Correction 機能のご紹介

高感度 EM-CCD カメラ等で長時間露光で撮影を行う化学発光実験等ではどうしても高エネルギーの宇宙線によるスポットノイズがランダムに記録されてしまい、実験データに悪影響を及ぼしてしまいます。

以前にセールスノートにて MetaMorph、MVDOC で Journal を使った宇宙線ノイズの除去処理について紹介させて頂きましたが、この度、新たに MetaMorph において、宇宙線ノイズの除去機能 Cosmic Ray Correction を開発しました。

この機能により、より効率よく、簡単かつ高精度な宇宙線によるスポットノイズを除去する事が可能となり、化学発光、長時間露光のアプリケーションのユーザー様には非常に便利な機能になるかと思えます

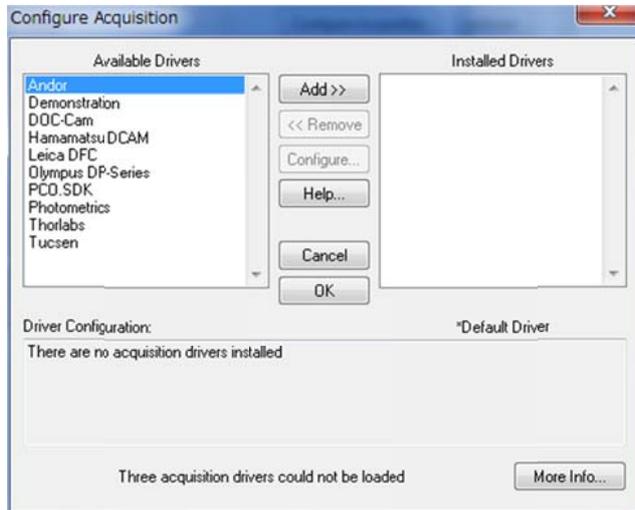
詳細は当社担当までお問い合わせください



技術・サポート情報

Metalimaging Series Ver7.8.9 および Ver7.8.10 において、Andor 社製 sCMOS カメラが認識できなくなる問題について

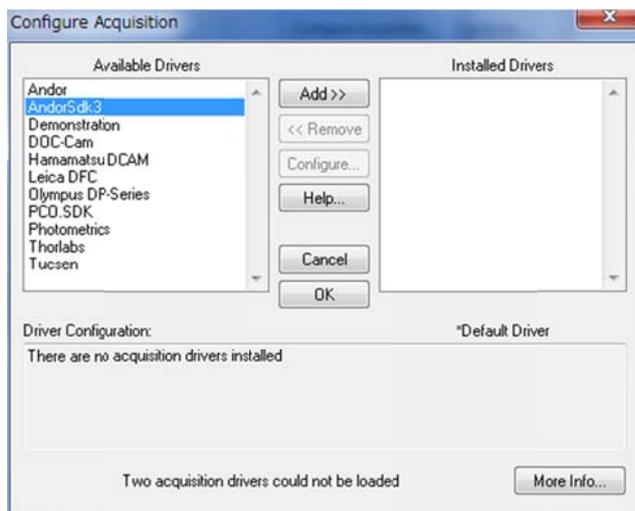
Andor 社製 sCMOS カメラ Metalimaging Series Software を Version7.8.9、7.8.10 に Update を行いますと、カメラが認識されなくなる問題が確認されました。



Update を行いますと、MetaMorph において、AndorSDK3 (Andor 社製 sCMOS カメラ用ドライバ) がリストから削除されてしまいます。

この問題ですが、C:\MM フォルダ内にある“atcore.dll”ファイルを“atcore.dll.old”と改名 (拡張子変換) する事で、回避する事が出来ます。

| | | | |
|--|------------------|-------------|-------|
|  atcore.dll | 2015/03/18 14:09 | アプリケーション... | 66 KB |
| ↓ | | | |
|  atcore.dll.old | 2015/03/18 14:09 | OLD ファイル | 66 KB |



ご不明な点は当社担当までお問い合わせください

はじめの一步 (MetaMorph 機能紹介)

Meta Imaging Series アップデートについて

Meta Imaging Series ソフトウェアは、おおよそ 2~3 ヶ月毎にバージョンが更新されております

現在の最新バージョンは **7.8.10** です

バージョン **7.8** は、**7.8.0, 7.8.1, 7.8.2,.....,7.8.9, 7.8.10** と変更されております

MetaMorph 等 Meta Imaging Series ソフトウェアをインストールした後に、アップデートを行わないで使われている方が多くいらっしゃいます

バージョン **7.8 Installation CD** でインストールされた場合は、バージョンは **7.8.0** になります

インストールのタイミングによりますが、ほとんどの場合新しいバージョンがリリースされており、アップデートが可能となります

(ご購入されてから 1 年間の間にリリースされたアップデートを使って無償でアップデートを行うことができます)

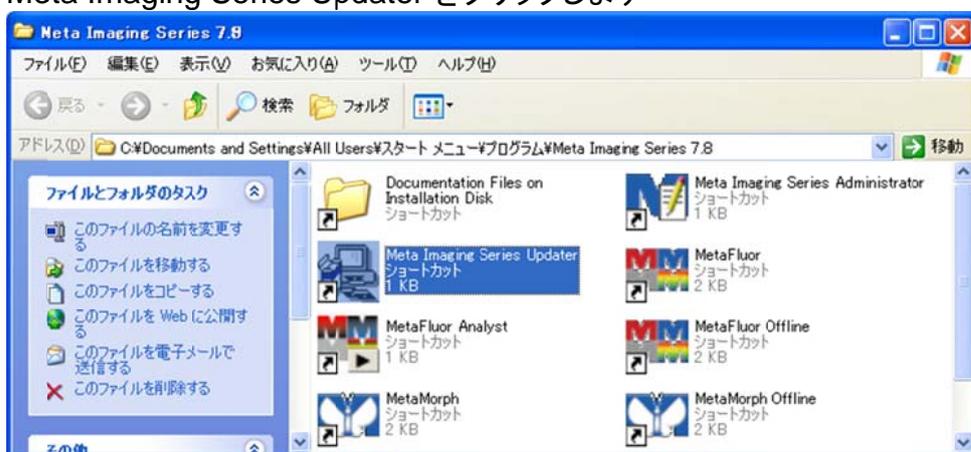
アップデートを行いますと、新しい機能を使用できたり、新しいハードウェアを使用できたりします

また、バグ修正等も行われています

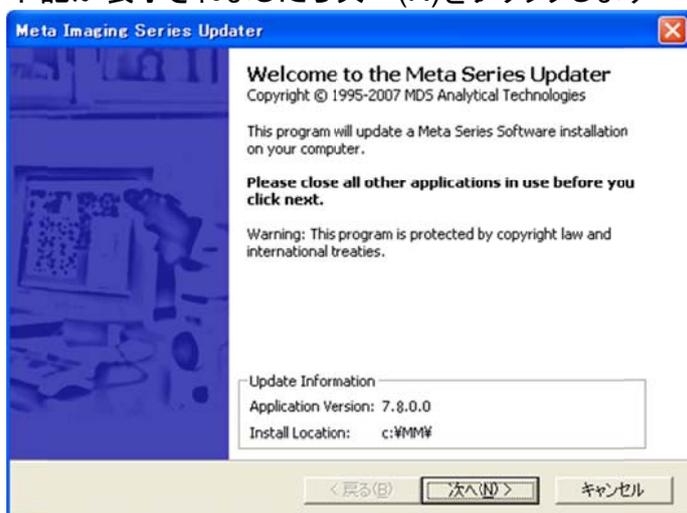
これ等のことから、インストール後、またはアップデートファイルリリース後、アップデートを行うことを推奨いたします

アップデート方法は、以下のようになります

1. Meta Imaging Series Updater をクリックします



2. 下記が表示されましたら次へ(N)をクリックします



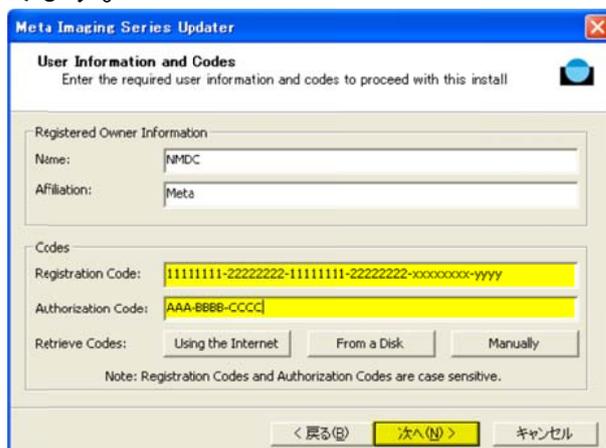
3. Patch File のところで指定するアップデート用ファイルのバージョンを確認してください。異なる場合や設定されていない場合は右側のボタンをクリックしてファイルを指定してください。次へ(N)をクリックして次に進みます
* 32bitOS 版と 64bitOS 版ではアップデートファイルも異なりますので、ご注意ください
(アップデートファイル末尾にあるバージョンの違い-32, -64 の記載を確認してください)



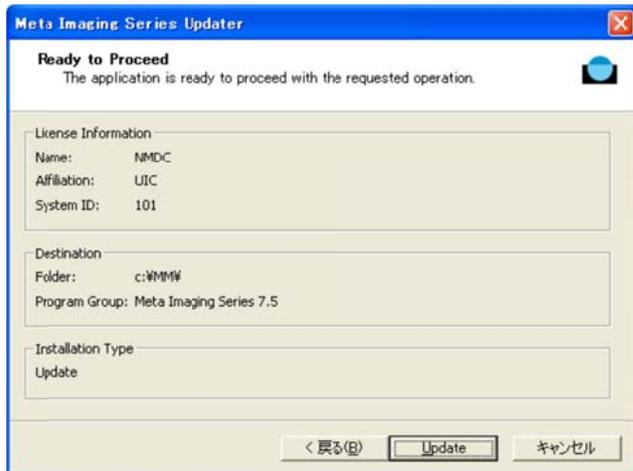
4. 画面の[Read System ID from key]ボタンを押して System ID 番号を読み込みます
キー番号が正しく表示されていることを確認して[次へ]ボタンをクリックして次の画面へ進みます。



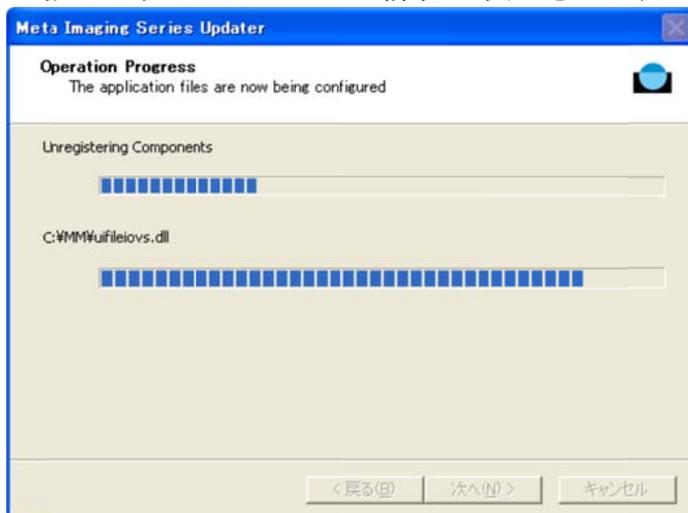
下記が表示されましたら Registration Code および Authorization Code (ここではバージョン 7.8 用)を入力してください。それぞれのコードを入力したら次へ(N)をクリックして次に進みます。



5. 下記が表示されましたら内容を確認して Update をクリックします。アップデートが開始します



6. 下記のようにアップデートの課程が表示されます



アップデート方法の詳細につきましては、マニュアルをご参照ください

http://www.nihonmdc.com/pages/UIC/Metalmagingsystem_manual_for_web/manual/pdf/install_hardware/Meta71_update.pdf

以上